

保護者の皆さま

令和5(2023)年度学校評価

早春の候、保護者の皆さまにおかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。さて、ご協力をいただきました「学校評価アンケート」の集計ができましたので結果をご報告させていただきます。なお、皆さまからいただきました評価・ご意見につきましては学校としてしっかりと受けとめ、来年度からの教育活動に活かしていきたいと考えております。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

1 学校教育目標

明るい 正しい 仲良い

重点目標

～コミュニケーション力の育成～

あなたが好き 私が好き 不入斗中学校が好き

2 本年度の学校研究テーマ

『共に深め、共に学ぶ、授業づくり』

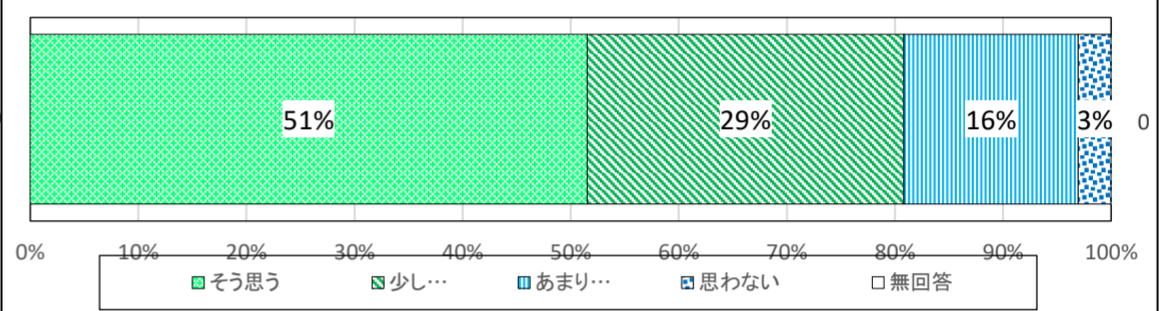
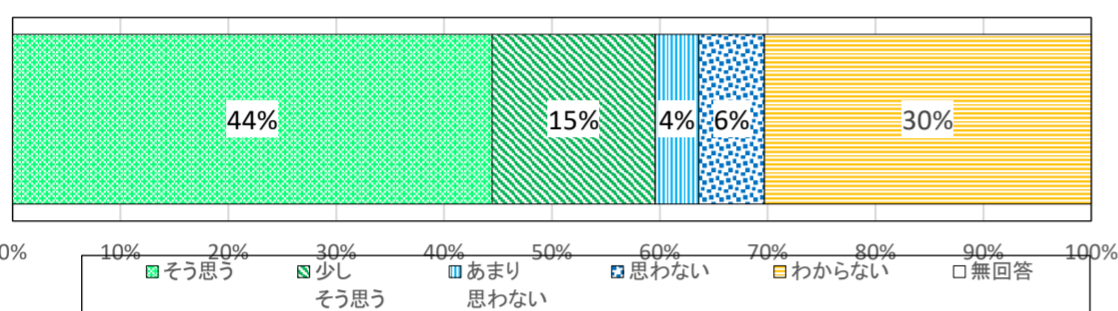
「教育目標について」

【保護者集計】

【生徒集計】

質問1 本校の学校教育目標や教育活動がわかりやすく説明されている。

質問1 学校目標がわかりやすく、提示されている。



学校評価(達成状況)

保護者の肯定的な評価が半数を占めるが、『わからない』という評価が3割あるので、授業参観、懇談会、学校行事に来校していただく機会もありましたが、分かりやすさに欠けていたようです。

改善の方策(次年度の課題)

学校だより、学年通信、学級通信を活用して、学校目標や教育活動が保護者の皆様に伝えられるよう工夫してまいります。

学校評価(達成状況)

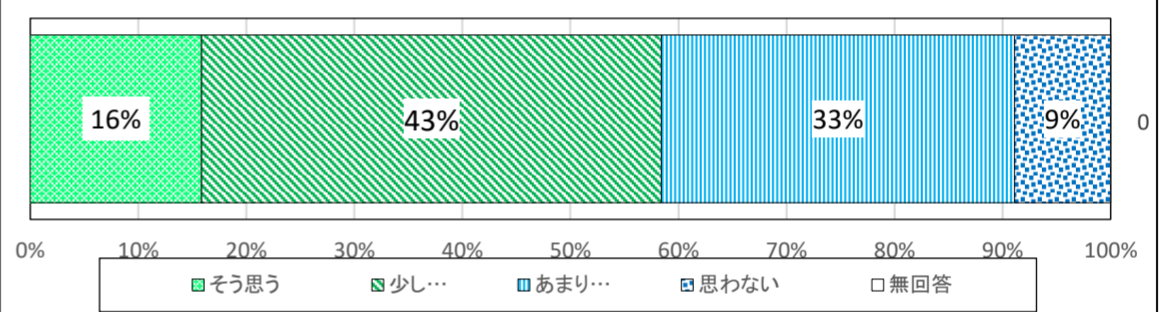
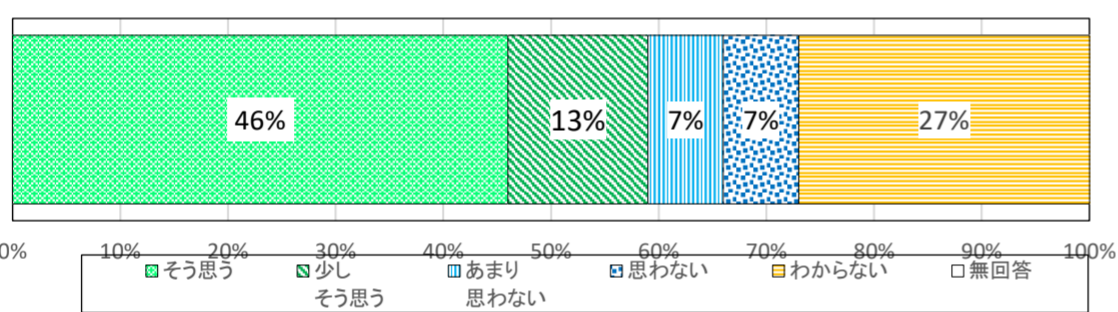
校庭や体育館の大きな垂れ幕があり目につく機会が多く、肯定的な評価が多い。生徒の学校目標の認知度をより高くなるようにしていきたい

改善の方策(次年度の課題)

昨年度同様、生徒の意見に多くあった目標を可視化することの工夫を続けていきます。学校だより、学年通信への記載を徹底していきます。

質問2 校長を中心とした不入斗中学校の教育活動に全体的に満足している。

質問2 学校目標を意識して生活している。



学校評価(達成状況)

昨年度より『そう思う』が増えた反面、『わからない』の割合が大きくなりました。

改善の方策(次年度の課題)

生徒が生き生きとした学校生活を送れるような指導を心掛け、教育活動の様子を保護者の皆様にどう伝えていくか、わかりやすい発信方法を工夫していきたいと思っております。

学校評価(達成状況)

昨年度より肯定的評価がさらに増えています。学校目標を意識している生徒の割合が大きくなっていると考えています。

改善の方策(次年度の課題)

学校目標達成のための意見として、行事を含めて日常でのかかわりを深めていきたいというものがああります。さらに授業の中でも互いに関わり認め合う場面をつくり、深める学びを目指して取り組もうと思っております。

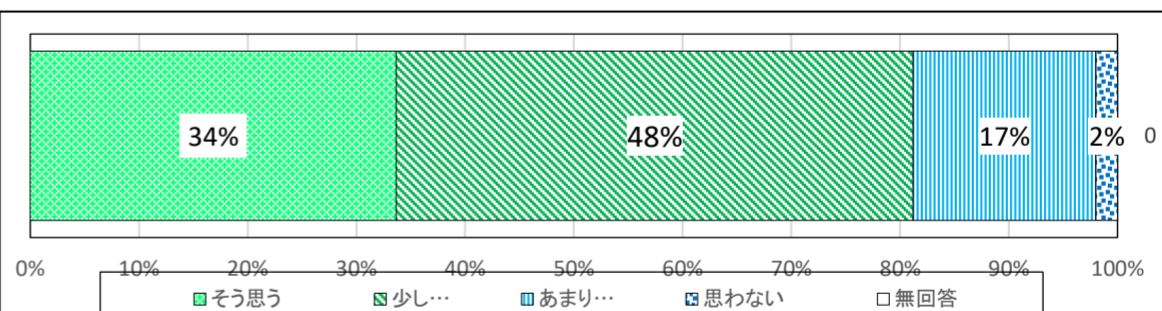
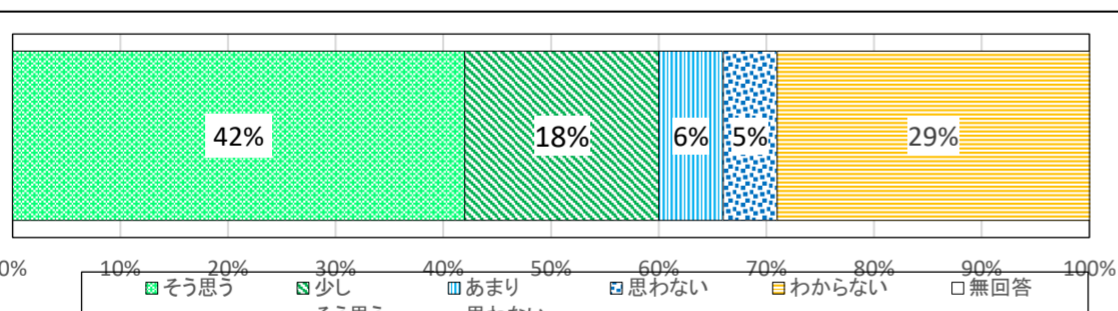
「あいさつについて」

【保護者集計】

【生徒集計】

質問3 全体的に生徒は明るいあいさつを交わすことができる。

質問3 自分自身は明るいあいさつを交わすことができる。



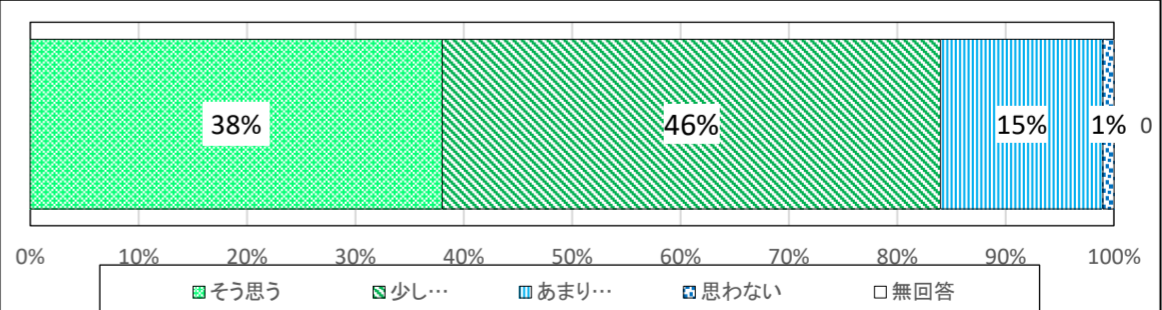
学校評価(達成状況)

コロナが5類に移行され、感染症対策も緩和されているなかで「そう思う」という意見が少し増えている。しかし、「わからない」という回答も多く、学校での様子が保護者に伝わっていないところが多いと感じます。

改善の方策(次年度の課題)

コロナが5類に移行されたので、声や形だけではなく、明るい笑顔であいさつできるように教員側もより一層、意識をしていきたいと思っております。

質問4 学校全体で先生と生徒が良いコミュニケーションをとれている。



学校評価(達成状況)

昨年度と同様に肯定的な回答が8割を超えています。コミュニケーションを取ることで、人間関係を築いたり、意思疎通を図ることができます。この結果から、コミュニケーションにより相互理解が深まっているのではないかと評価できます。

改善の方策(次年度の課題)

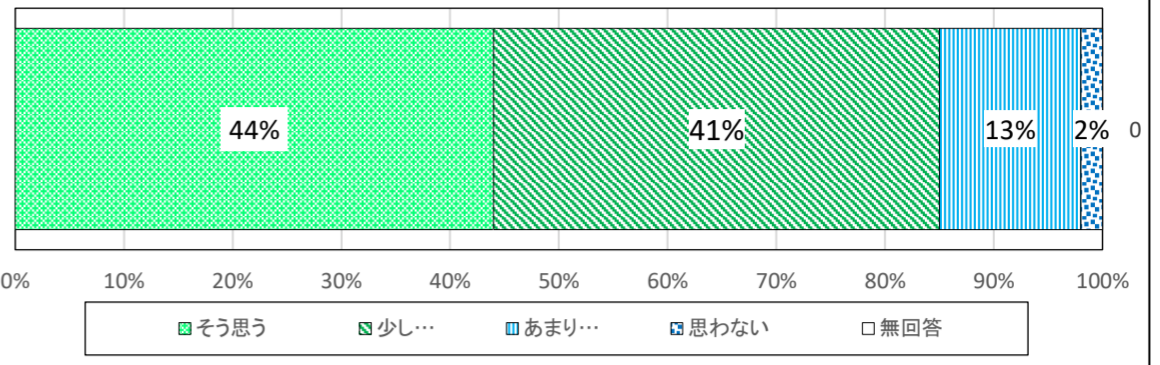
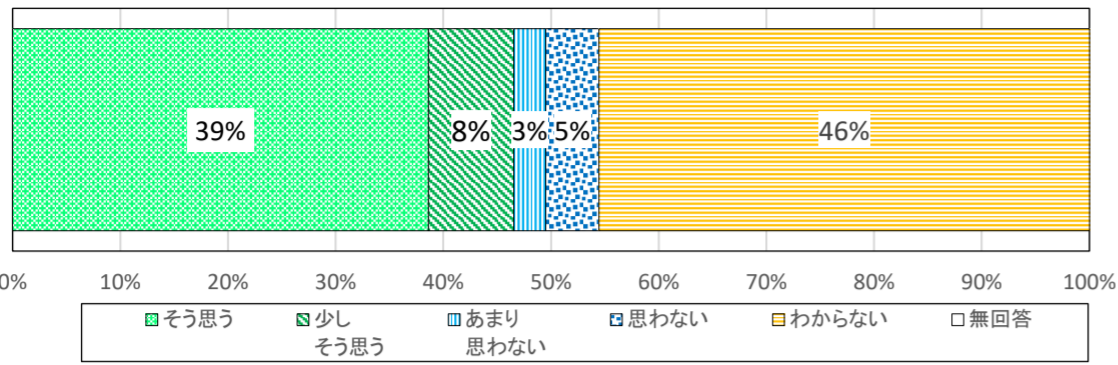
授業のなかではグループワーク等を取り入れ、学力だけでなくコミュニケーション力も向上させたいと考えています。また、生徒会活動でのあいさつ週間を引き続き行い、より一層あいさつの雰囲気高め、コミュニケーションを取るきっかけ作りをしていきたいと思っております。

【保護者集計】

【生徒集計】

質問4 全体的に教師は明るいあいさつを交わすことができている。

質問5 先生は明るいあいさつを交わすことができている。



学校評価（達成状況）

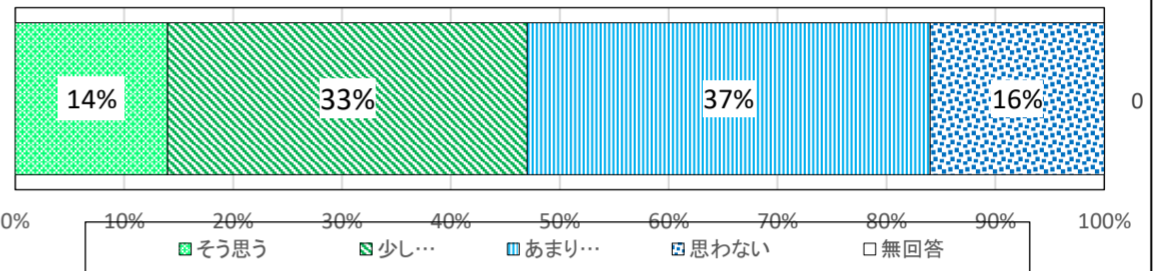
肯定的な意見が昨年度より少なくなっています。「わからない」の割合も多くいただいているので、学校での様子が不透明に感じている保護者が多くいると感じています。

改善の方策（次年度の課題）

明るく元気なあいさつを交わすことで、信頼関係の構築や円滑に学校生活を送れることに繋がっていきます。来年度の引き続き、まずは教師からあいさつをしていきたいと思えます。

「学習について」

質問6 授業は落ち着いた雰囲気で行われている。



学校評価（達成状況）

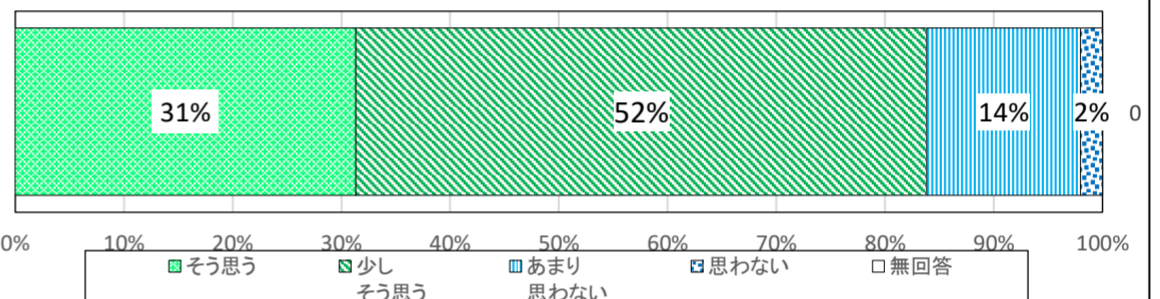
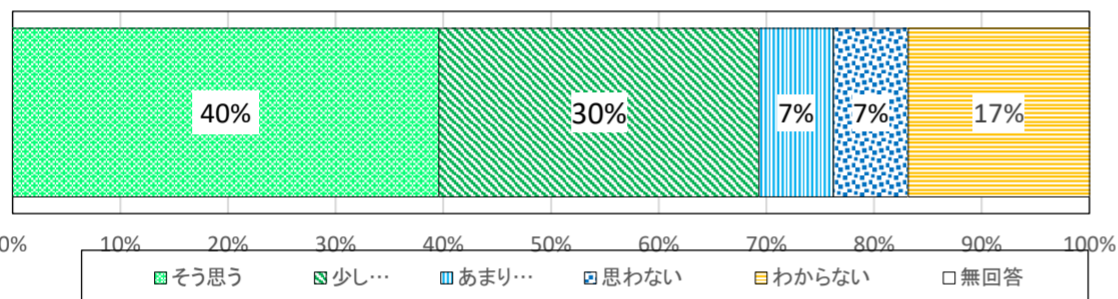
肯定的回答は過半数を下回り、改善の余地があります。校内での研究授業等、教科会を通してどの教科でも落ち着いた雰囲気での授業に努めましたが、今まで以上に授業規律をきちんとする必要があるようです。

改善の方策（次年度の課題）

年度当初に、すべての授業者が授業規律の統一した意識を持ち、生徒に伝え、1年間を通してしっかりと取り組んでいく必要があります。

質問5 生徒が主体的に学習に取り組むための指導が充実して、全体的に満足している。

質問7 主体的・対話的に学ぶための授業が進められている。



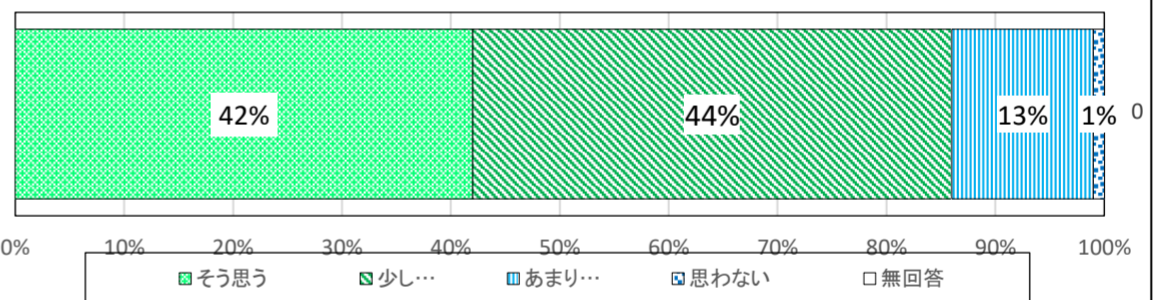
学校評価（達成状況）

生徒は8割強の肯定的な回答を得られ、学校全体を通して概ねできていると考えます。保護者の肯定的な回答も7割強で過半数は超えており、昨年度と比べ向上傾向にあります。今後も継続して改善に取り組んでいきます。

改善の方策（次年度の課題）

今年度に引き続き、研究推進委員会を中心に「コミュニケーション力の育成」に取り組み、主体的・対話的な授業の構築を目指します。

質問8 先生は教材や教え方を工夫して、楽しくわかりやすい授業を進めるように努力している。



学校評価（達成状況）

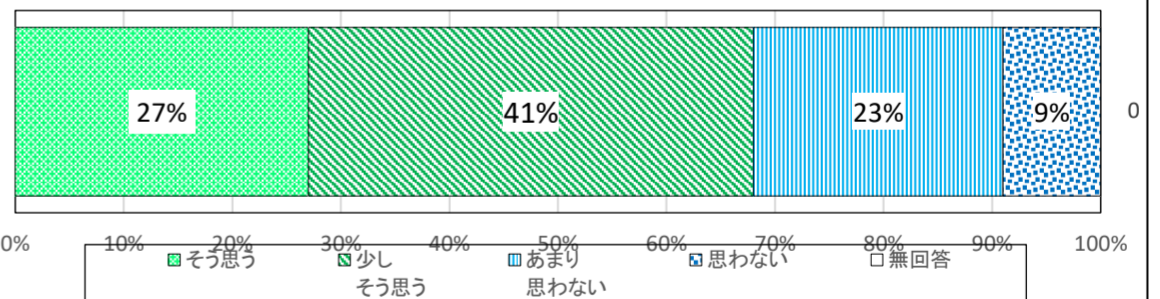
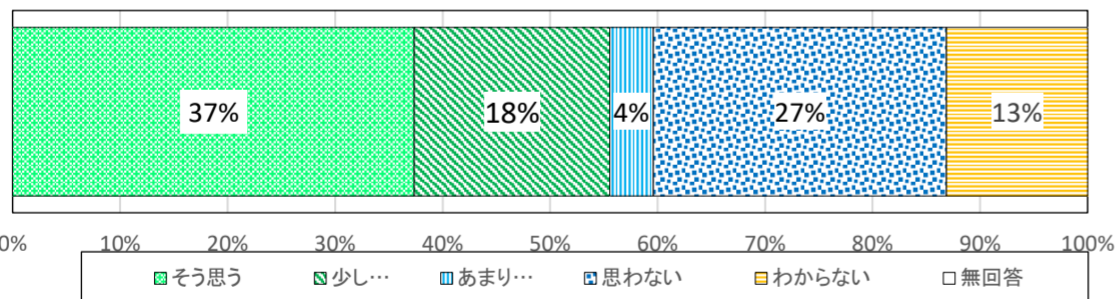
保護者から「楽しくわかりやすい授業」であると8割強の肯定的意見をいただきました。授業参観等で授業の様子をご覧いただいているせいかと思われま。

改善の方策（次年度の課題）

次年度も、保護者への情報発信を積極的に行っていきたいと考えます。また、テスト前だけでなく、授業中にも家庭学習の進め方や自ら課題を見つけ、取り組むという姿勢を指導していきたいと考えます。

質問6 基礎・基本の定着と充実をねらった『TT授業』の取り組みは効果的である。

質問9 TT(チームティーチング)の授業は、先生が一人だけの授業に比べて理解しやすい。



学校評価（達成状況）

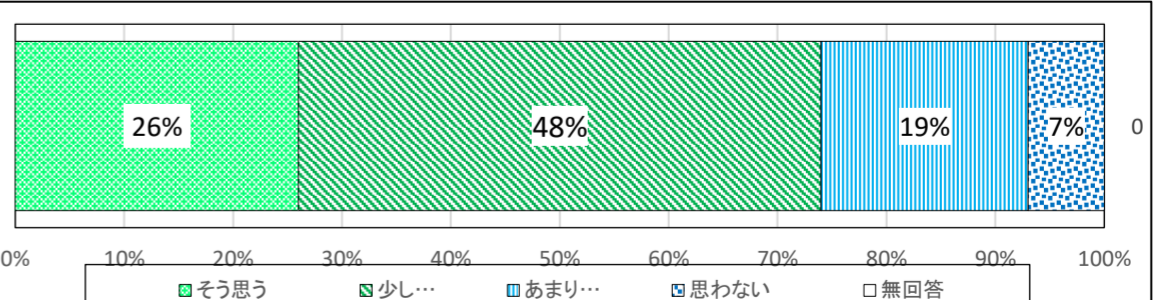
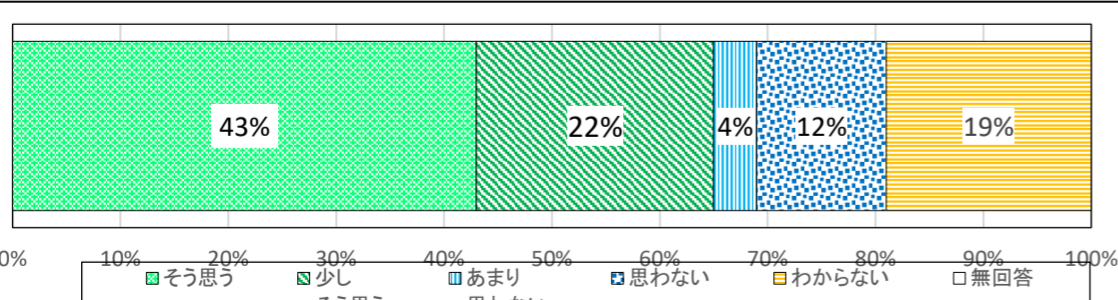
まだまだTT(チームティーチング)の効果的な授業を行えていないと思われる。TT(チームティーチング)を行っている教科ではTTの効果的な指導について研修が必要だと思われま。

改善の方策（次年度の課題）

TT(チームティーチング)指導の研修等を受け、より効果的な指導ができるよう完全していきたいと思えます。

質問7 学習支援の機会(テスト計画・学習会・質問会等)が設けられていて、役に立っている。

質問10 学習支援の機会(放課後学習会・テスト計画・補習等)は学習を補ったり、高めたりするのに、役立っている。



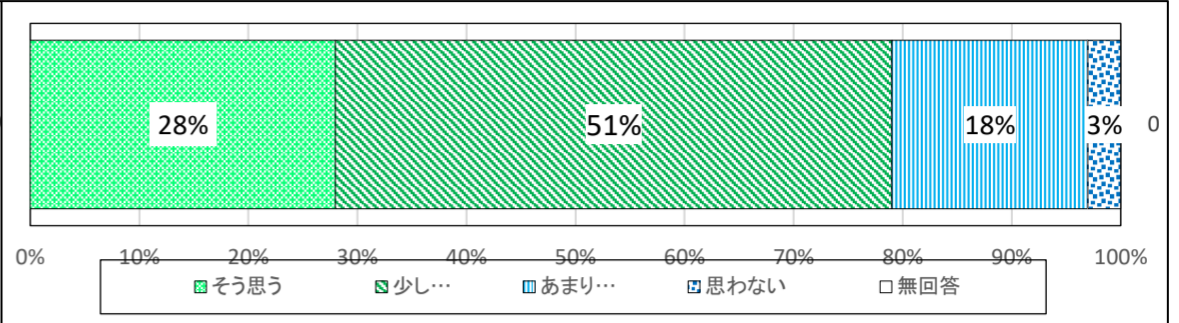
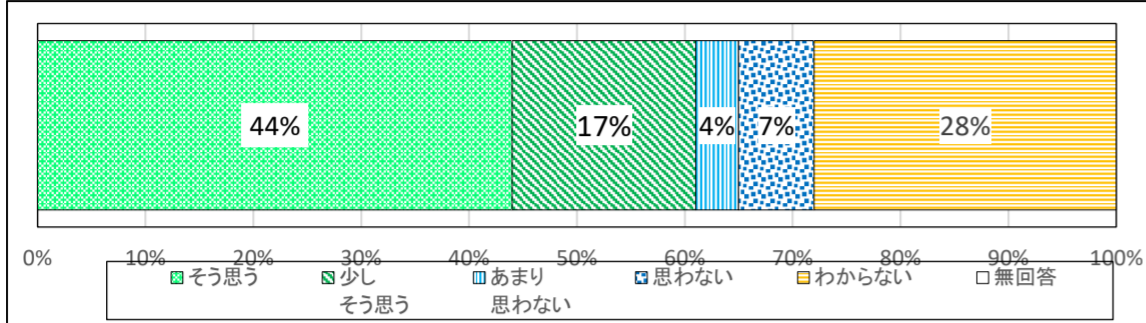
学校評価（達成状況）

学習支援の機会、テスト計画やサマースクール始め、サポートティーチャー、学習会、教科面談と数多く設けてあります。生徒は74%、保護者は約63%肯定的に評価しています。その差はその機会の存在が認識されていないことに起因しているようです。

改善の方策（次年度の課題）

学習支援を有効に活用していくことが学習を補ったり高めたりすることにつながります。保護者にも、その学習支援の機会を知っていただき、利用を後押ししていただけるように情報発信していきたいと思えます。

質問8 学習成績の評価方法が提示され、子どもの努力や学習の成果が適切に評価されている。 質問11 学習面での努力や意欲が評価・評定に反映されている。



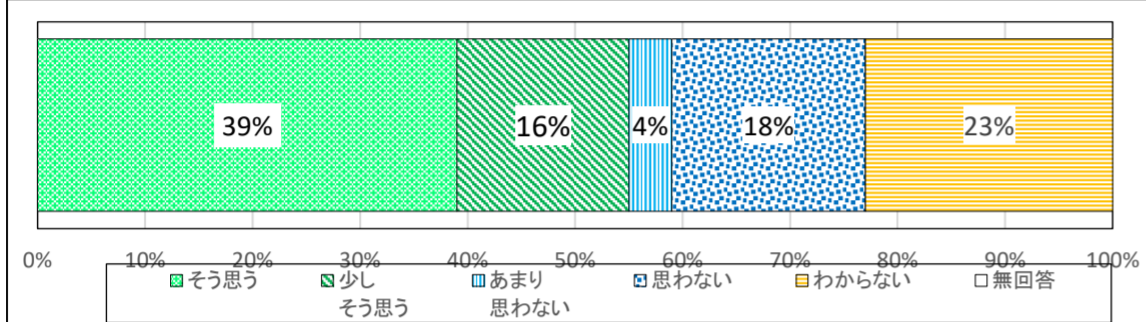
学校評価（達成状況）
 学期の始めに各教科の評価方法を提示し、何をどのように評価していくかを伝えることや、学期ごとの教科面談（希望制）を設けることで61%の保護者から肯定的な評価を得ていますが、わからないが28%いることが気になります。生徒は評価・評定の基準を確認しながら学習に向かっているため、79%肯定的に解答しています。

改善の方策（次年度の課題）
 今後も、各教科の評価・評定の基準を明確に示し、教科面談等の評価に関する説明の機会を設定することで、明確に評価方法が伝わるようにしていきたいです。また、保護者にもより理解が得られるよう努めます。

【保護者集計】

【生徒集計】

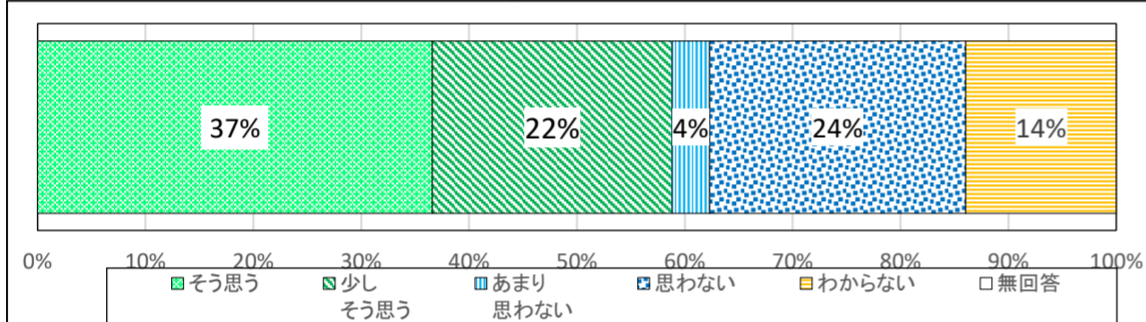
質問9 学習環境面で施設・設備は必要に応じて改善されている。



学校評価（達成状況）
 校舎が古く、施設や備品が古いものもいくつかある。今年度、体育館の水銀灯をLEDに変えるなど徐々に新しいものに変えている最中である。また、授業に必要な大型のテレビ等を購入したり、タイマーを買ったり改善に努めている。

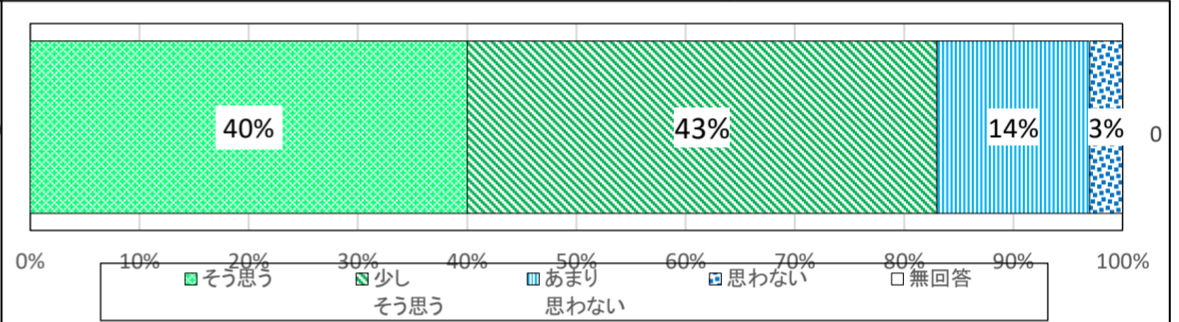
改善の方策（次年度の課題）
 次年度も、生徒が活動する場所で改善が必要な箇所を修繕改修していく。

質問10 総合の時間は「生きる力」を伸ばす内容になっている。



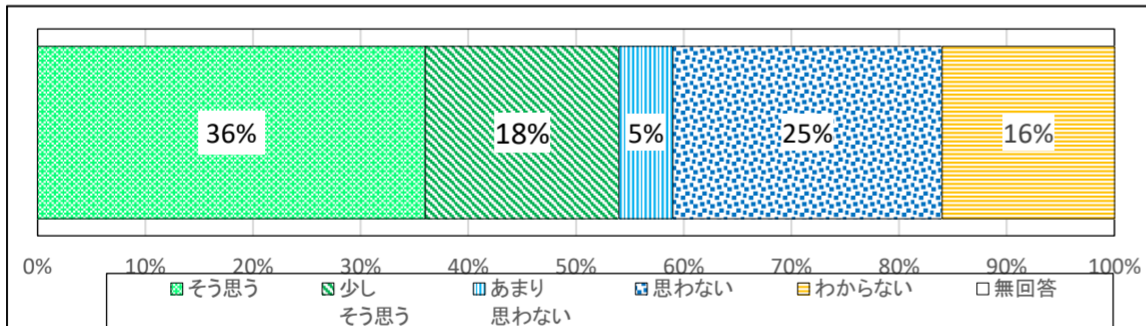
学校評価（達成状況）
 感染症の状況が落ち着き、校外での活動や外部から講師を呼び、講演をしていただく機会も増えました。校外の活動は保護者の方へ周知できていますが、校内での総合の時間の活動について保護者の方へ伝える機会を設けることが必要だと思われます。

質問12 総合的な学習の時間は将来の「生きる力」を伸ばす内容になっている。



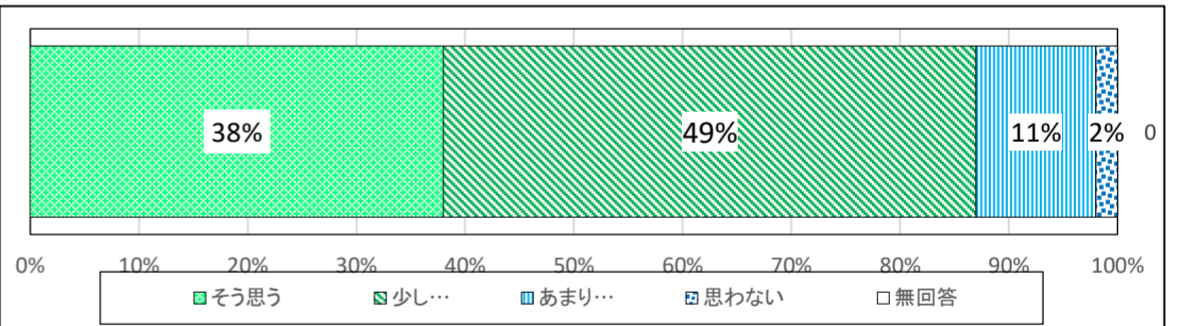
改善の方策（次年度の課題）
 総合の時間でどのような活動をしているか、どのように「生きる力」を伸ばすための活動をしているか情報発信できるよう努めます。

質問11 道徳教育では、自己肯定感と思いやりの心を育む授業を目指し、『よりよく生きる』ことを目標とする内容となっている。



学校評価（達成状況）
 生徒の回答では、約8割が肯定的なものとなりました。教科の特性上、互いの考えを共有する場面が多いため、そのような結果になったのだと考えております。

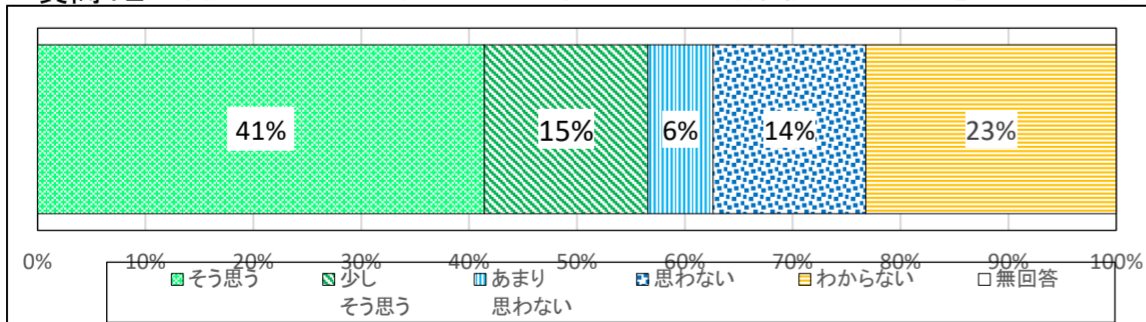
質問13 道徳の授業では互いの考えを共有したり、思いやりの心を育んだりすることで、『よりよく生きる』ことにつながる内容となっている。



改善の方策（次年度の課題）
 保護者の方の回答では、昨年度より「そう思う」の数値と同様、「思わない」の数値も上がっています。「自己肯定感や思いやりの心を育む」という部分を、どのように行っていくか。また、ご家庭でどのように伝えていけるのかを検討していきたいです。

「生活について」

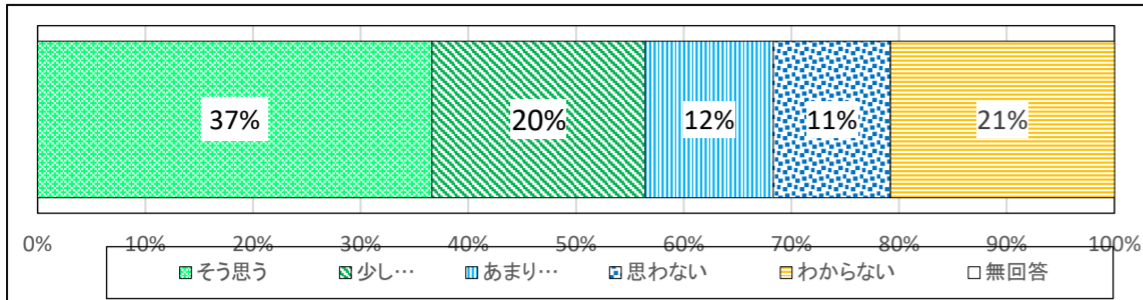
質問12 学校は日常生活の基本的なモラルや身の回りの安全意識高揚のための教育をおこなっている。



学校評価（達成状況）
 昨年度より、「そう思う」という意見は増えたが、「少しそう思う」も含めた全体の肯定的な意見は12%減ってしまいました。学校が安心して通える場であるために教職員全体で結果を受け止め、モラルや安全意識を高めていきたいです。

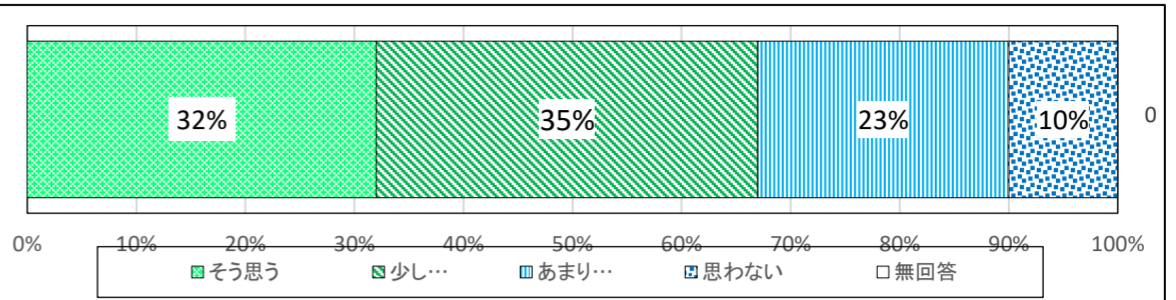
改善の方策（次年度の課題）
 モラルの教育は単に決まりを守るだけでなく、日常生活で汎用性のある社会の一員としての行動を取れるように、さまざまな場面で生徒が主体的に考えて判断できる取組を増やしていきたいです。

質問13 学校は子どもの生活指導に気を配り、いじめや体罰のない安心安全な学校生活を送れるよう配慮している。



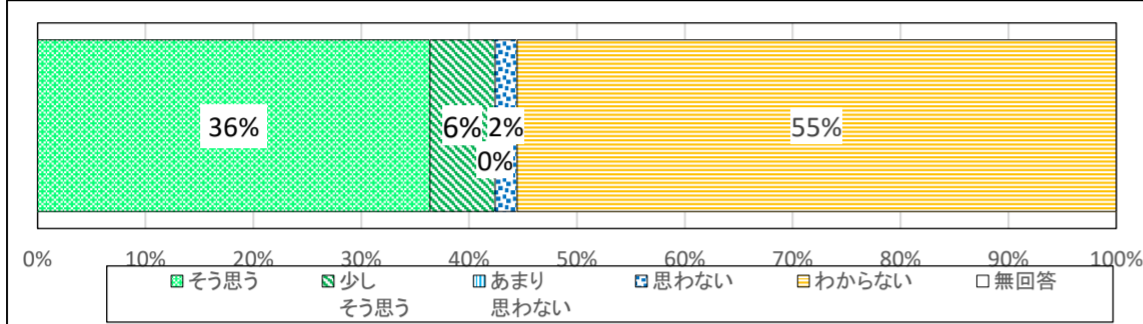
学校評価（達成状況）
 全体の約60%で肯定的な意見をもらえました。5人に1人が「わからない」と回答しているので、HPや通信などで保護者の皆さまに知らせてもらいたいと思います。

質問14 いじめがなく安心・安全に生活ができている。



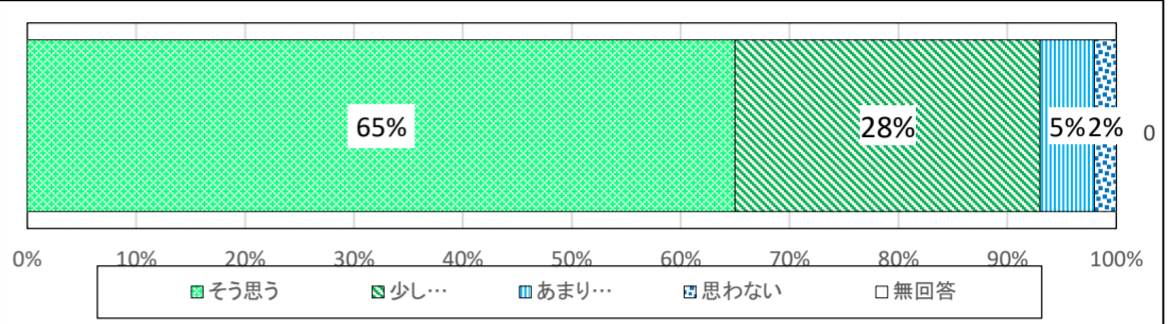
改善の方策（次年度の課題）
 生徒が安心・安全に生活できるように、生活アンケートを活用するだけでなく、日常から生徒に寄り添い、相談しやすい雰囲気を教職員全体で作っていききたいと思います。

質問14 生徒は体育祭などの行事を通して、達成感や連帯感を得ている。



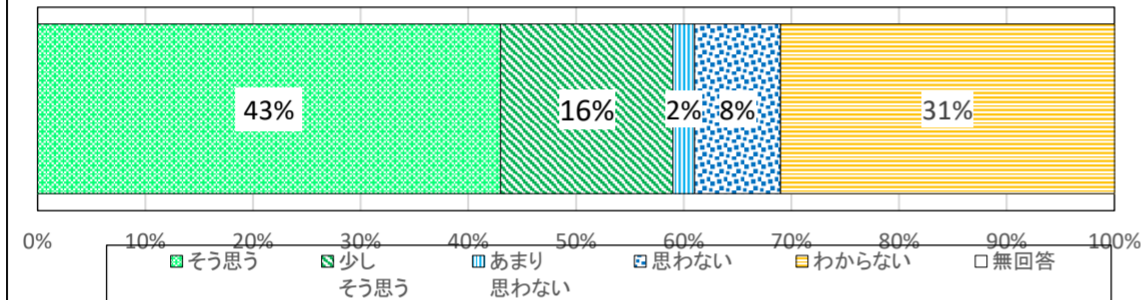
学校評価（達成状況）
 学校行事については様々な規制も緩和され、文化祭なども保護者をお呼びして実施することができました。しかし、生徒の達成感や9割を超える中、保護者の「わからない」の項目が半数を超えてしまいました。体育祭の延期や文化祭の3学年延期等、保護者の方が実際に応援・鑑賞する機会は十分に確保できなかったことが要因と考えます。

質問15 学校行事(体育祭など)は団結力を高め、達成感を得る取り組みになっている。



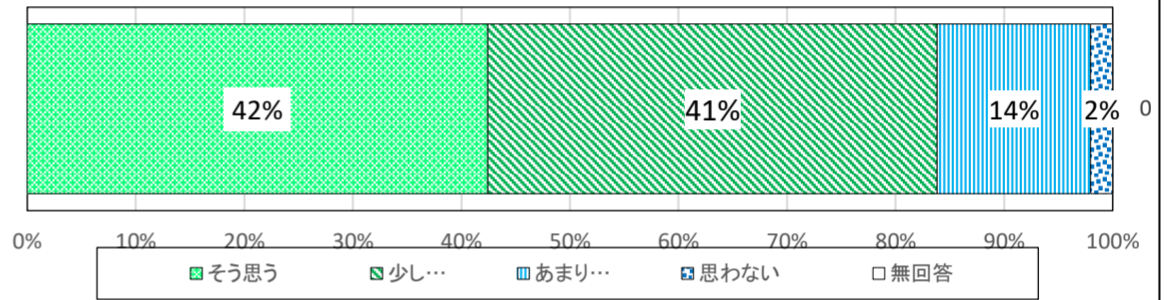
改善の方策（次年度の課題）
 生徒は体育祭や文化祭等の行事を通して、仲間と共にトラブルを乗り越えながら学級の団結力の高まりを感じています。その学びが保護者に伝わるよう、懇談会で生徒の声を聞かせたり、学校だよりや学級通信、学校ホームページを通して生徒の成果や成長を発信できるようにします。

質問15 生徒会活動・部活動が活発で、充実した取り組みになっている。



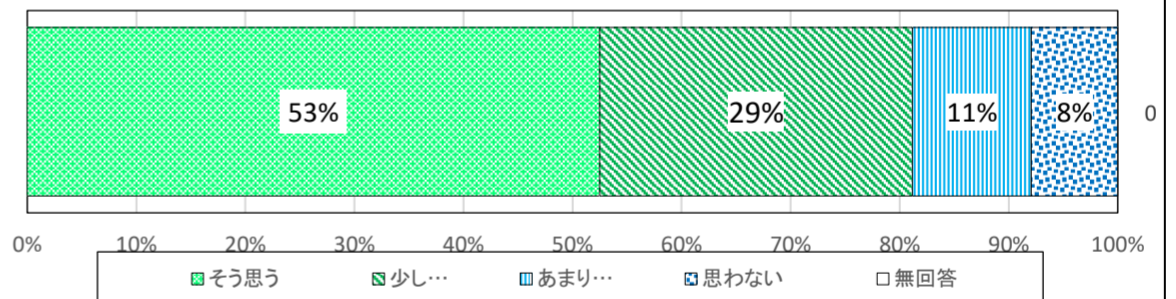
学校評価（達成状況）
 6割の保護者から肯定的な意見をいただきました。一方で、「わからない」との回答が3割を超えており、活動内容に不透明な部分があると考えられます。現状分析、課題の把握、活動方針、内容を含めて、生徒の意見を大事にすることを継続していきたいと考えます。

質問16 生徒会の活動は活発でリーダーが活躍している。



改善の方策（次年度の課題）
 体育祭・文化祭の実施や生徒会活動の充実などが、肯定的な意見につながったと考えられます。より生徒の活躍の場を増やせるよう、生徒会活動の中でリーダーシップをとる場面を多く設定できるようにしたいと考えます。

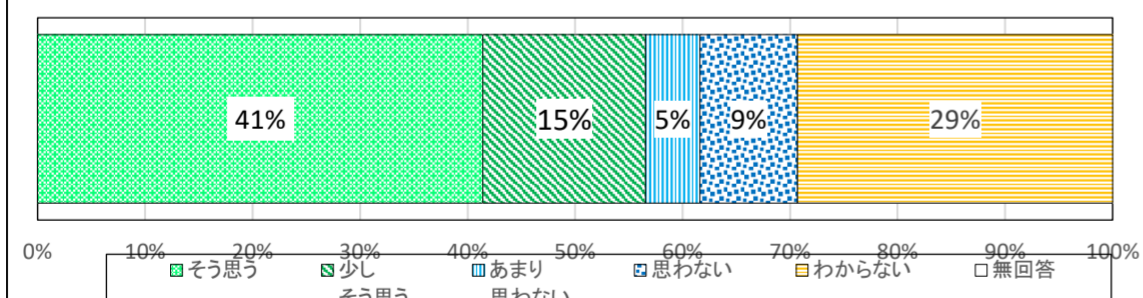
質問17 部活動は楽しく充実した活動ができている。



学校評価（達成状況）
 6割の保護者から肯定的な意見をいただきました。一方で、「わからない」との回答が3割を超えており、活動内容に不透明な部分があると考えられます。現状分析、課題の把握、活動方針、内容を含めて、生徒の意見を大事にすることを継続していきたいと考えます。

改善の方策（次年度の課題）
 体育祭・文化祭の実施や生徒会活動の充実などが、肯定的な意見につながったと考えられます。より生徒の活躍の場を増やせるよう、生徒会活動の中でリーダーシップをとる場面を多く設定できるようにしたいと考えます。

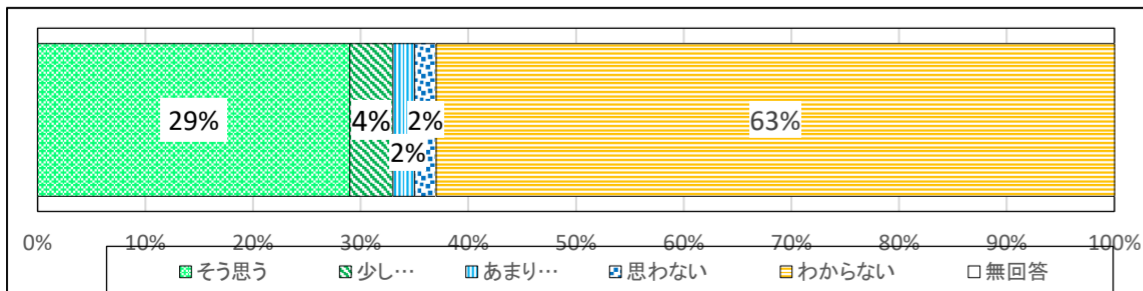
質問16 学校は相談しやすい環境が整えられており、保護者からの相談に丁寧に応じている。



学校評価（達成状況）
 昨年度にくらべて「わからない」の回答が多くなっています。学校での取り組みが保護者にはあまり伝わっていないと感じます。

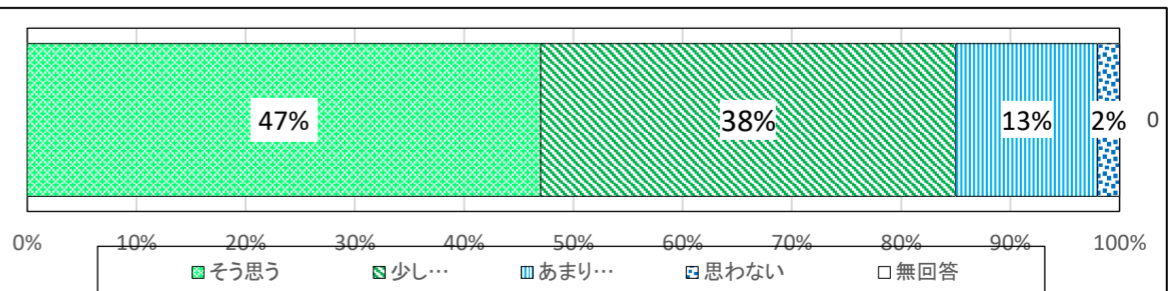
改善の方策（次年度の課題）
 学校行事や授業参観、面談などを通じて、日々の取り組みについてお知らせしようと考えます。またマチコミメールを活用していこうと思っています。

質問17 マチコミメール・学校だより・学年・学級通信は学校の様子を知る上で、役に立っている。



学校評価（達成状況）
 公式戦や大会の増加、各専門部での取り組みの増加などが肯定的な意見につながったと考えられます。

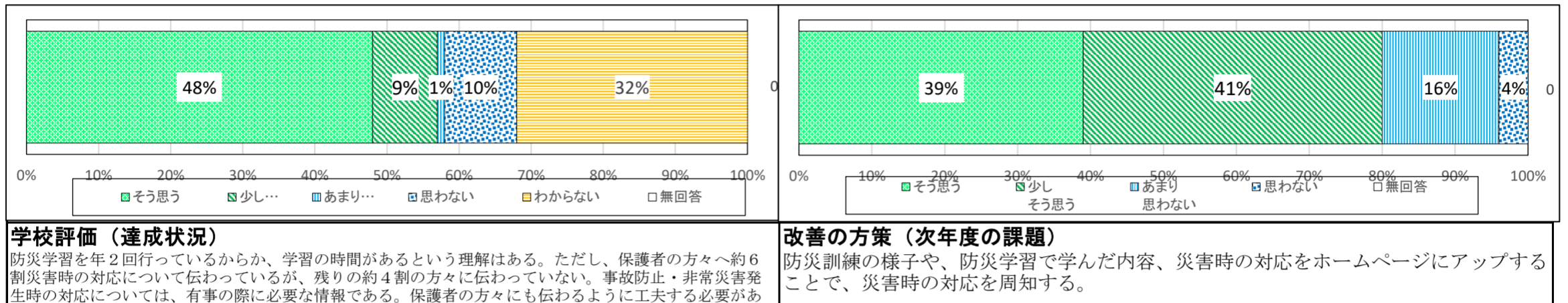
質問18 家族は、学校のことをマチコミメール学校だよりや学年・学級通信などを通してよく知っている。



改善の方策（次年度の課題）
 活動の種類や幅が広まったからこそ、対応が必要な事例や場面が増加したと考えられます。生徒の主体的な活動となるよう、教員が必要な指導やサポートを加えていく必要があると考えます。

「防災安全について」

質問18 学校は事故防止に努め、非常災害等発生時の対応について伝えている。質問19 安全指導や緊急時の対応など安全面についての学習の時間がある。



学校教育目標実現のためのご意見の中からいくつか記載させていただきました。
 全職員で情報を共有し、今後の検討材料とさせていただきます。
 また、多数の激励の言葉もいただきました。感謝申し上げます。

	保護者		生徒
1年	マチコミで色々詳しく発信してもらえて助かります。（プリントを）持って帰ってこないで…。先生の細かい配慮に、いつも感謝しています。有難うございます。	1年	もっと目標を多くの場所に掲示し目に入る所に置くとよいと思う。
1年	合唱コンクールにおいて、「プログラム 11:05～教室にて反省記入」とあり。「反省」の言葉に違和感を感じました。がんばっている姿を目にしたので、良い点を先に見つけてほしい。些細なことですが、前向きな指導をお願いします。	1年	いつもあいさつをしていくということが、明るくなると思いました。正しい、仲良い、コミュニケーションなどは、自分で自覚をしつけないといけないので、しっかりするというのが大事だと思います。
1年	公立学校ですし、様々な性格の生徒がたくさんいることと思います。その中で、自分と違う考えを持つ仲間と関わり、自分の考えを豊かにしたり、違いを認め合い、成長出来たらいいなと思っています。我が子の在籍するクラスは、一部「差」があるようです。子から聞く話なので、すべて本当のこととは思いませんが、学力の差もあれば、生活（授業を受ける）態度…がっかりすることがあるようです。「気にしない」ようにしようとしても、疲れるようです。入学当初は、いつか分かり合えるかもと思って、私もいましたが、むずかしいのかもしれない。2・3学年への進級時のクラス編成については、ご配慮いただきたいと思っています。	1年	積極的に色々な人と交流して、その時に笑顔を作るようにすることで、明るく、仲良くもなれるし、コミュニケーションも育成することができる。正しいは、しっかりと校則を守る
2年	中学生になってくると、中々学校での出来事を話す機会も減り、特に授業内容は全く知ることができない。（道徳や学級活動も含め）コミュニケーション不足な現代のせいかな、あいさつは皆できない。こちらがしてもなぜか「？」と笑われる。失礼な子が多い。	2年	学校目標や月の学習目標が目立たない。みんな覚えてすらいない。意識もしていない。
2年	家庭内で学校の問題をよく耳にします。先生方に目を向けていただきたいのは、生徒一人ひとりと向き合うことです。中学生というまだ大人とは言えない年齢の子たちとどう接するべきか、現代の子供たちと関わることは大変なことだと思いますが、教員という道を選択している先生方に今の現状とどう向き合うべきかを考えていただきたいと考えます。	2年	もめごとなどで大人（先生）も含めて話し合いになった時に「これからどうするか」はあまり意味はないと思っています。今起きていることをしっかりと解決しないと「これからについて」は決められないと思ったからです。相談できない子が居ると思う。それも考えたら良いと思う。
2年	“個”を大切にしたい教育、教師とのコミュニケーションは素晴らしいと思います。勉強に関してはあきらめや無関心を無くすためまたやる気向上のきっかけになるよう“できないことができた”を見える化して子供たちが競争心を持つような工夫をしていただきたいと思います。	2年	学校目標を実現するためには、まずはあいさつから始めた方がよいと思います。明るいあいさつが出来なくては目標を達成できません。そのため、まずはあいさつをがんばると思います。
3年	コミュニケーション力の育成という観点で言えば、先生方が率先してお手本となる言葉選び、伝え方をしていただきたいと思っています。もちろん一部の先生だと思いますが、生徒に対して一方的な頭ごなしの指導の言動を耳にしております。反面教師という考え方もあるでしょうが、本当の意味での生徒との信頼関係を築こうとする姿勢を見せていくことが学校教育目標実現に必要なのではないのでしょうか。	3年	授業では4人班を組んだり各自グループを作ったりして、色々な人と「協力」を通して仲良くなり、コミュニケーション力を育成しているんだなと実感する事がある。少し明るすぎて、場を考えずにはしゃいでしまうことがあるので、もっと考えていきたい。自分の行動の正しい、正しくないをたまに間違え、相手を傷つけてしまうこともあると思う。なので、周りにいる人が客観的な意見を言う事も大切だと思う。
3年	いつも生徒が学ぶ為の環境にご尽力くださり有難うございます。学校へ行った時も、生徒の明るい笑顔で元気な挨拶をしてくれて全体的に明るい印象を受けます。卒業まで数ヶ月となりましたが、これからも宜しくお願い致します。	3年	今までのように、授業内で話し合う機会を設けたり、行事で団結力を深めることを続けたらいいと思います。

その他、多数のご意見をいただきました。反省すべき点は反省し、次に活かしていきたいと考えています。ご指摘いただいた通り、われわれは教育者である以上、子どもたちに恥ずかしくない行動をとることを心がけていく必要があると思います。今後とも、お気づきになった点については遠慮なく、ご連絡いただければと思います。ともに子どもたちを育てていく関係を大切にしていきたいと思っています。ご協力ありがとうございました。